

第7期中期経営計画(計画期間2014~2016年度)

名称 **東海ろうきん第7期中期経営計画**
DREAM ~働く人の夢ある明日を創造する~

位置づけ 「オール・ワンシステム」移行効果(効率性・生産性向上)を発揮させながら、「東海ろうきん長期ビジョン」実現に向け、経営基盤の足場を着実に固めつつ、会員とともに勤労者の夢ある明日を創造していくための3年間とし、当金庫の信頼度・存在感・親近感を高めます。

DREAM

Defense, zero-Defects (守り)
 我慢の経営、ミスの根絶

Responsible (責任、信頼)
 お客様保護、信頼度向上

Educate (教育)
 OJT、キャリアプランメニュー

Action (活動的) **Aggressive** (積極的)
 攻めの営業、事務員からセールスパーソンへ

Motivation (やる気)
 働きがい、自己実現

基本戦略



2016年度 事業計画

Policy 『働く人の夢ある明日を創造する』ために私たちは実践します。

2016年度は、金庫を取り巻く現状や予想される環境変化等を踏まえ、「働く人たちの暮らしと財産を守り、身近で頼られる福祉金融機関」であり続けるために**攻勢**に転じ、会員への将来に亘る成果還元や顧客への商品・サービス提供を持続可能な経営体質とするために必要な『①営業改革、②事務・業務改革、③コスト改革』を断行し、〈事務パワーから営業パワーへ〉のシフトを推進します。また、それを下支える内部管理態勢やコンプライアンス態勢の強化、財務の健全性の維持・確保、人材育成等についても、役職員が一丸となって全力で取り組みます。

経済金融環境 ● マイナス金利付き量的・質的金融緩和の継続
 ● 国内景気の回復鈍化、新興国経済の減速

営業管内環境 ● 少子高齢化の進展、非正規雇用者の増加
 ● 競合他行との熾烈な競争継続

<p>【営業改革】 会員・推進機構と金庫が一体となったRKKの全面展開。個人営業態勢の基盤強化と多様な金融ニーズへの対応。次代を見据えた非営利セクターとの関係構築・取引深耕。</p>	<p>【事務・業務改革】 旧システムを前提とした事務フローとオール・ワンシステムとの不整合による非効率の徹底排除。効率のかつ明瞭な事務・業務フローの早期確立。</p>	<p>【コスト改革】 高止まりする固定費のゼロベースでの見直し。内容が明瞭で水平比較可能な相見積取得の徹底と適正価格の追求。</p>
---	---	--

《 **職員の意識・行動改革** 》
 改革を実行・実践する役職員の意識・行動改革。実践・行動する職員を適正に評価し育成に繋げる新人事制度の構築。

事務パワーから営業パワーへ

■預金増加額 380億円 ■融資増加額 280億円 ■当期純利益 20億円 ■OHR 82%以下

攻勢をかける

会員・お客さまの満足・感動
 (直接還元の継続)
 (生涯取引・複合取引の拡大)

《 **ろうきんの**
永続的な発展・成長 》

健全で安定的な経営
 強靱でしなやかな経営
 効率的で生産性の高い経営